

令和6年度
国立国会図書館 施設設備専門職員業務説明会

館内紹介、業務概要及び業務経験談

関西館総務課施設係

自己紹介

└ 入館

2018年度(7年目)

└ 大学での専攻

建築(研究は環境設備寄り)

└ 略歴

2018.4-2023.3 東京本館



2023.4-

関西館



本日の内容

1. 関西館の紹介
2. 業務内容
3. 業務経験談

1. 関西館の紹介(建物概要)



所在地 京都府相楽郡精華町精華台8丁目1-3

本館 2002年完成

延べ面積 約59,300 m²(書庫面積 約24,000 m²)
建築面積 約10,300 m²

鉄骨鉄筋コンクリート造
地上4F 地下4F

設計者 陶器二三雄建築研究所

書庫棟 2020年完成

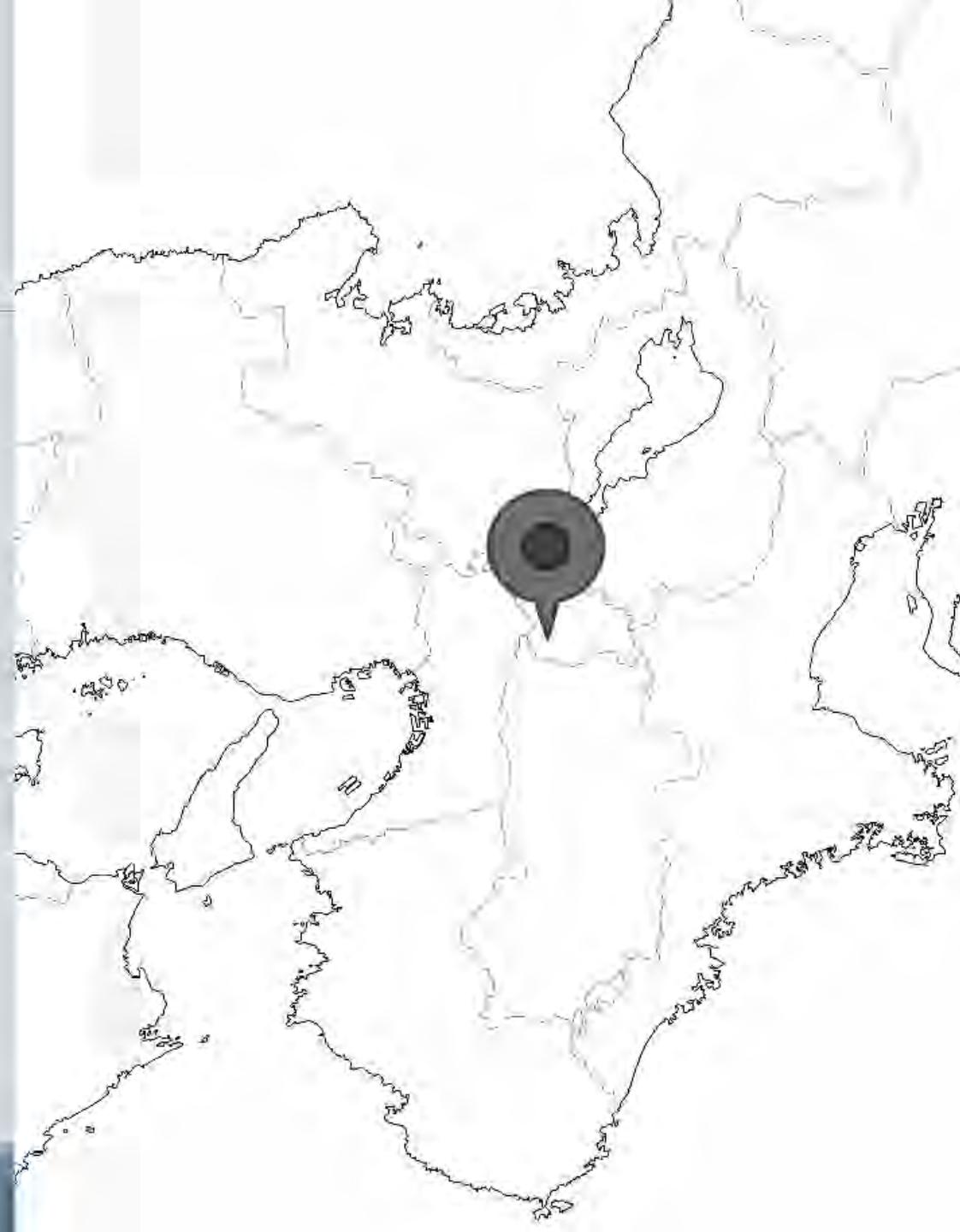
延べ面積 約25,000 m²(書庫面積 約15,000 m²)
建築面積 約4,600 m²

鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造
地上7F 地下1F

設計者 日本設計

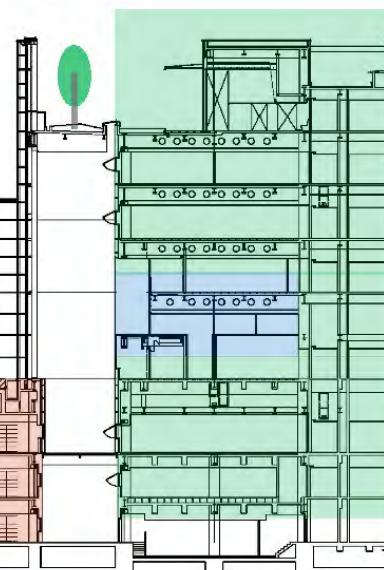
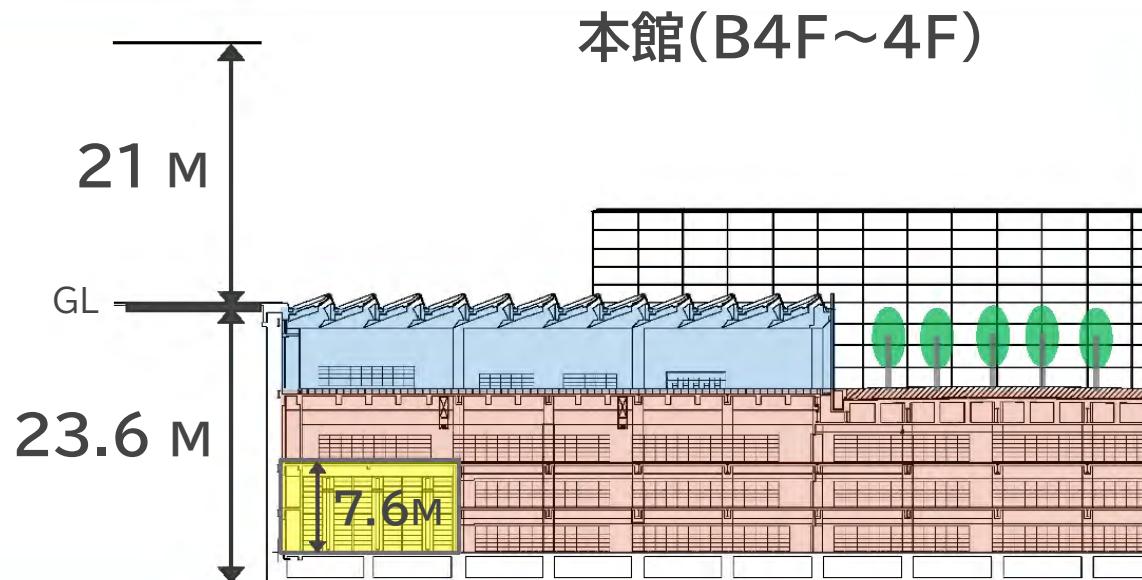
このあたり

- 「京都市、大阪市、奈良市へのアクセス◎
- 「けいはんな学研都市の一部



1. 関西館の紹介(断面図)

書庫の収蔵能力
本館書庫…約600万冊
書庫棟…約500万冊



利用者エリア Public Space

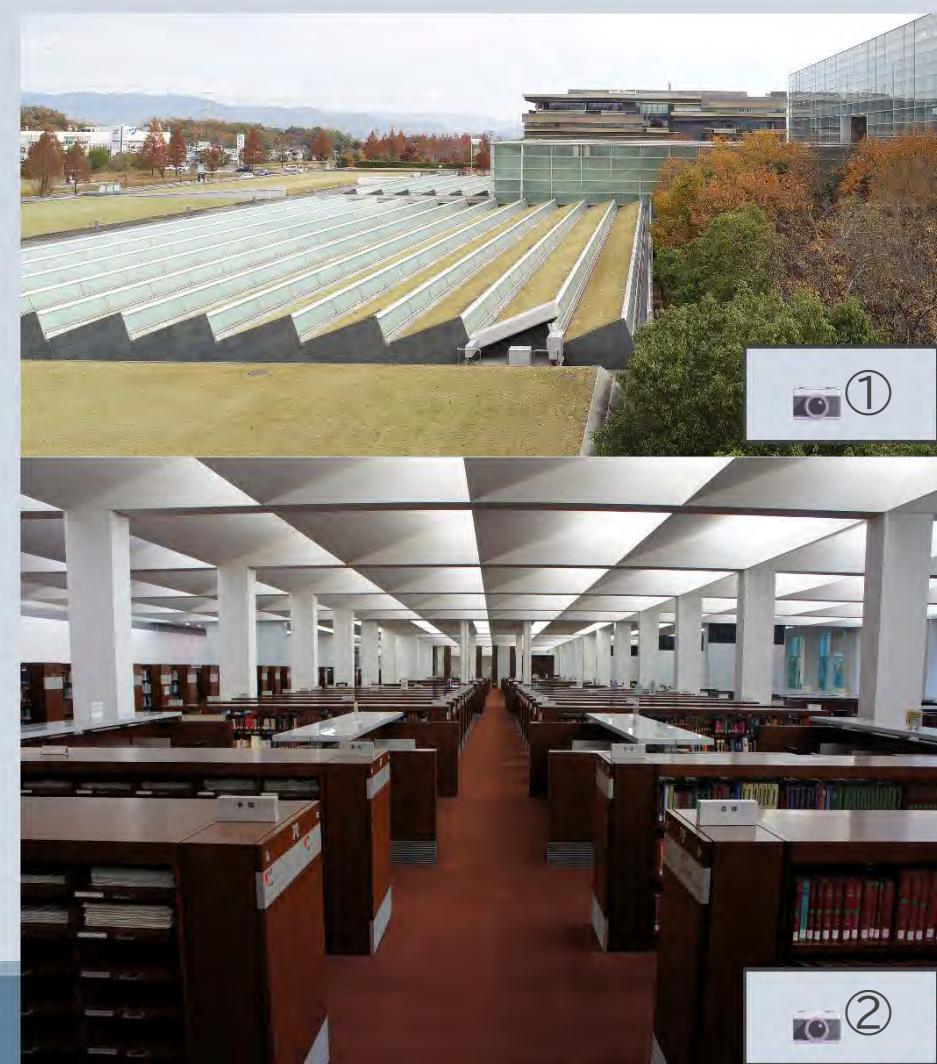
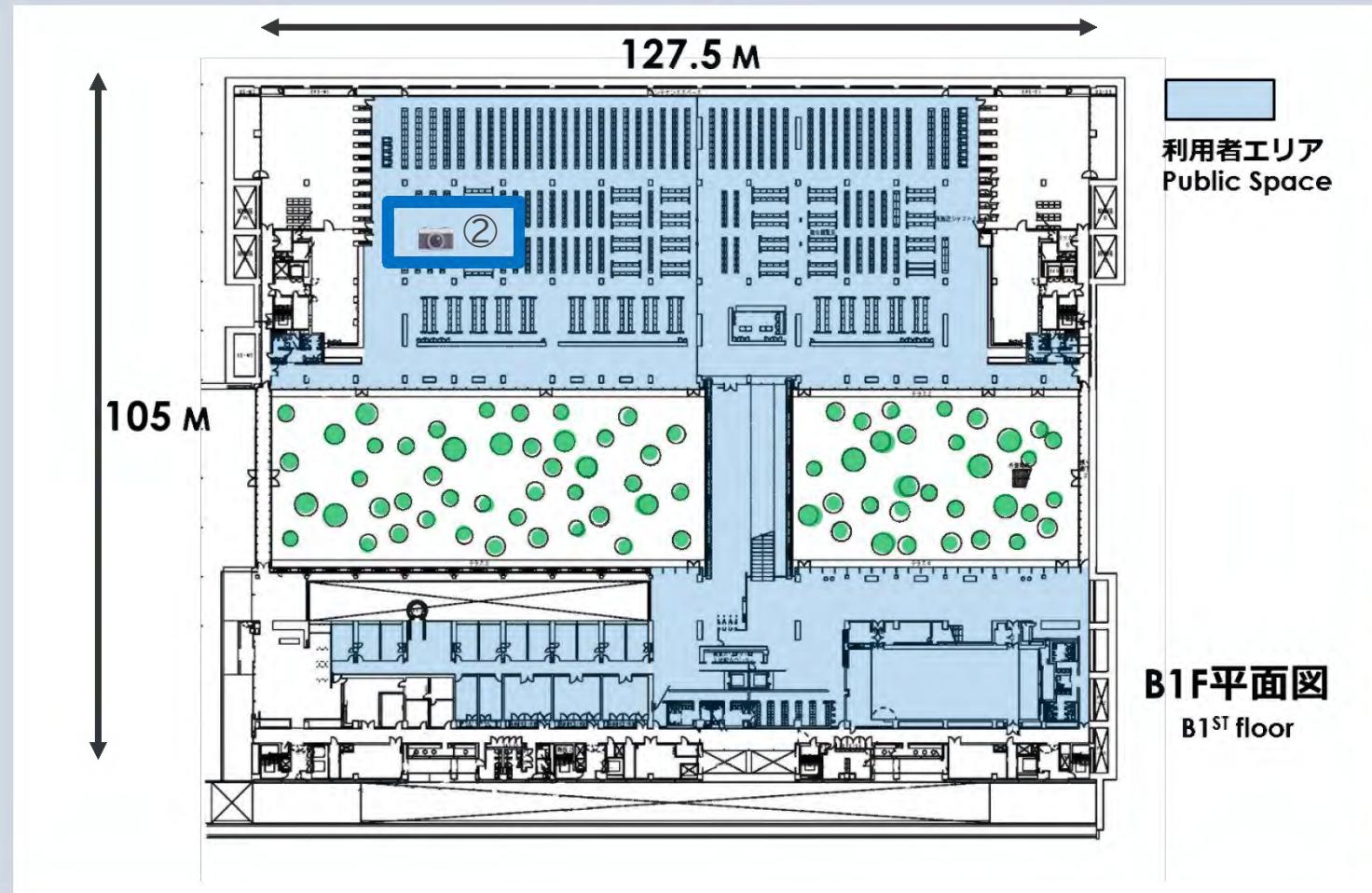
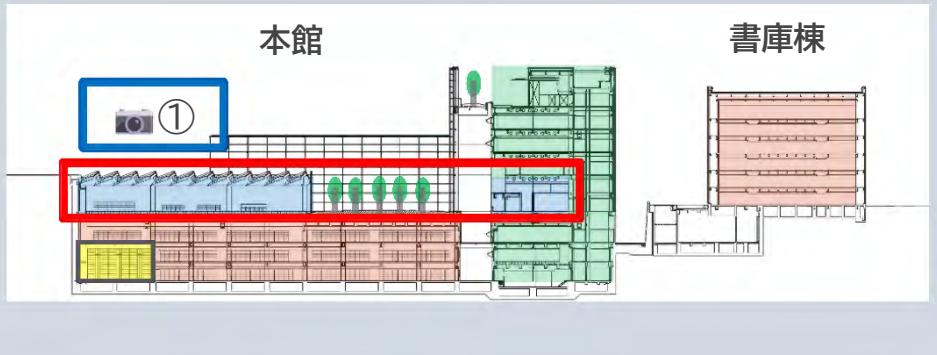
書庫 Storage area (Stacks)

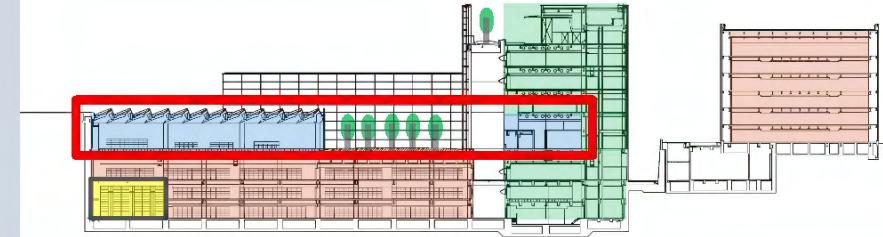
自動書庫 Automated Library System

事務エリア Office area

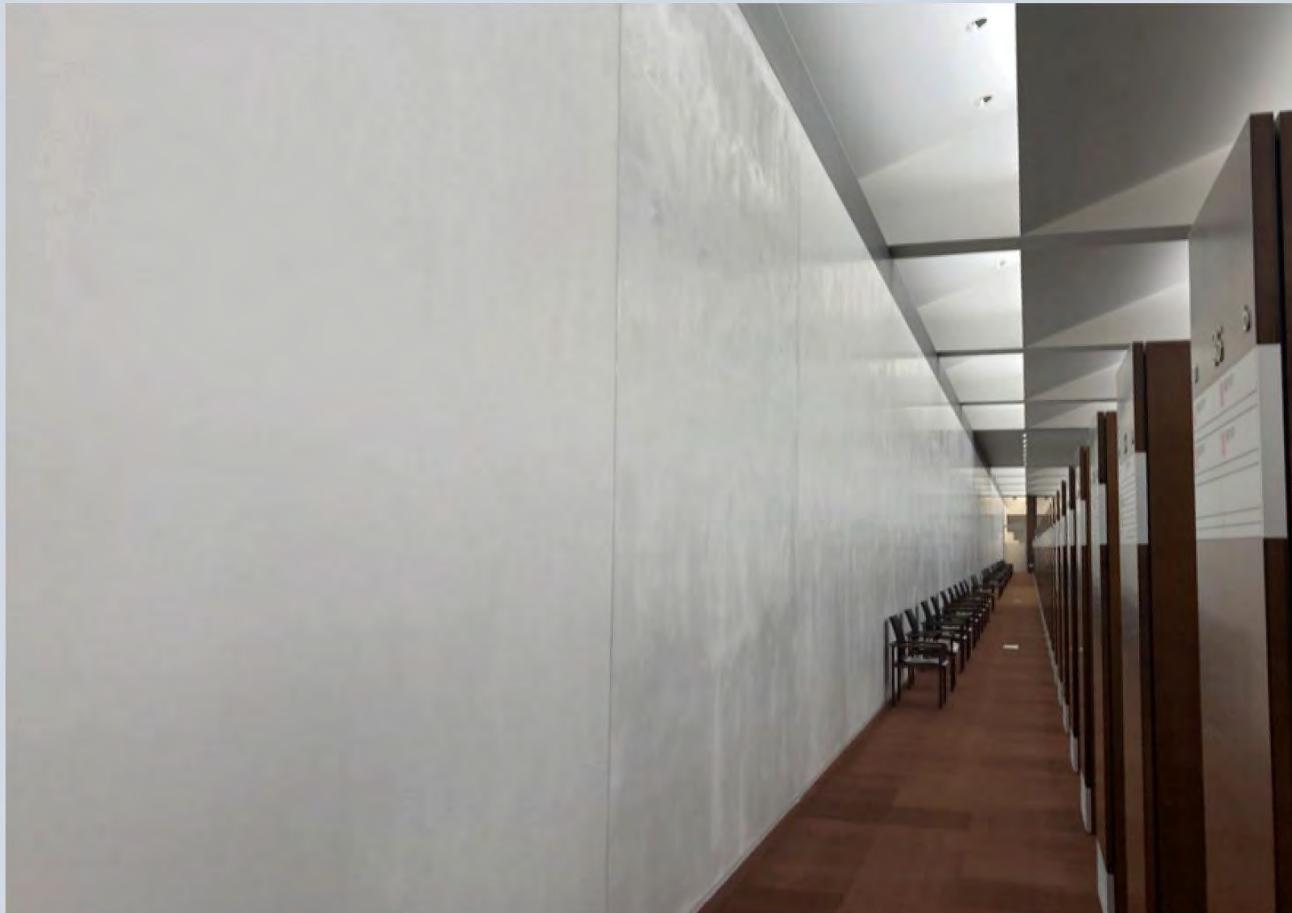


1. 関西館の紹介(利用者エリア)





個人的に好きな内装

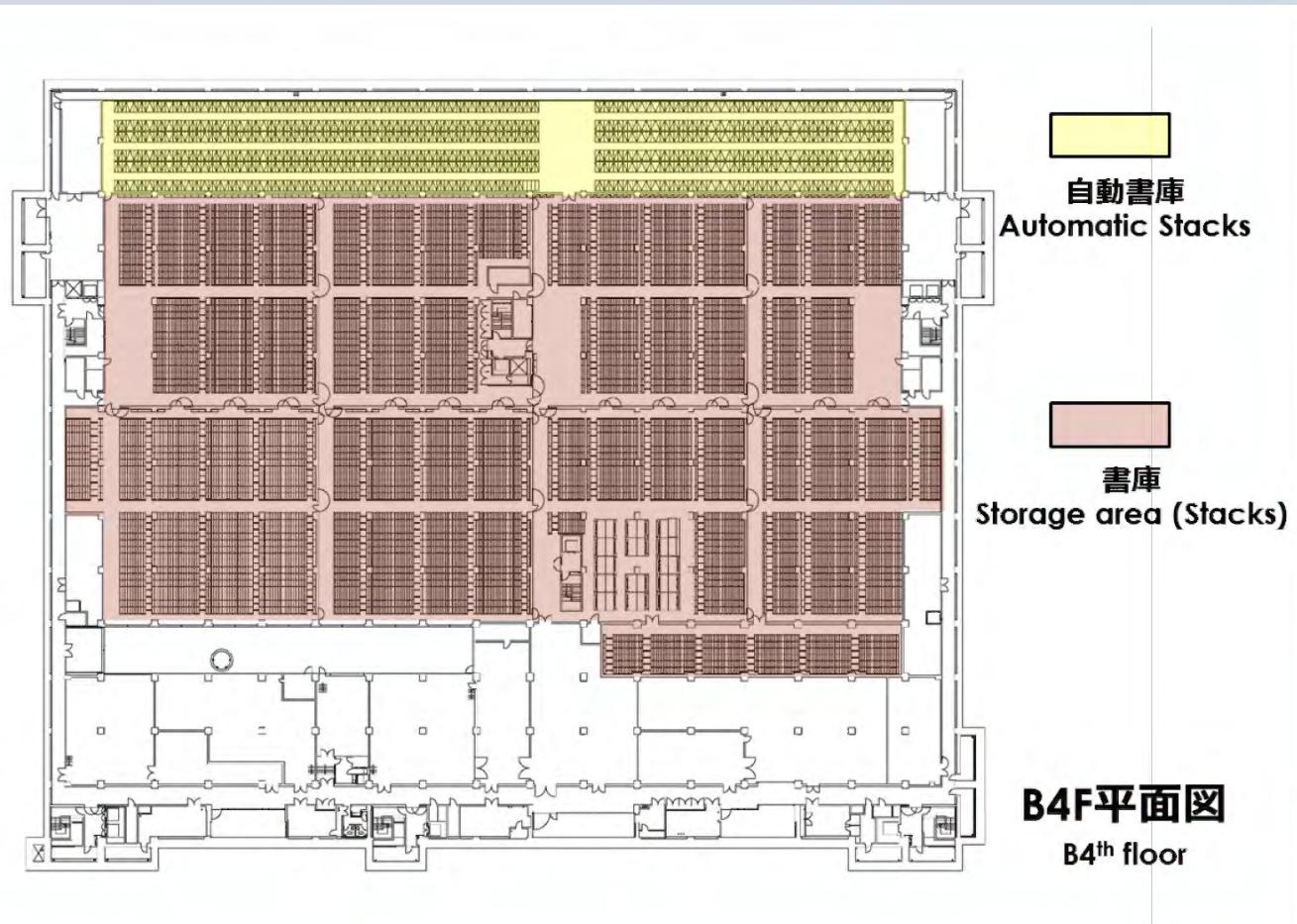
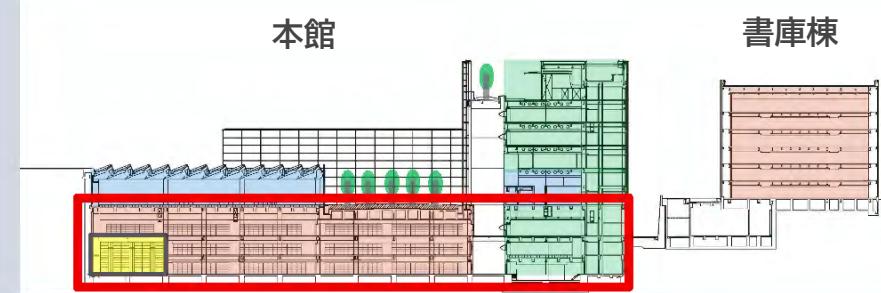


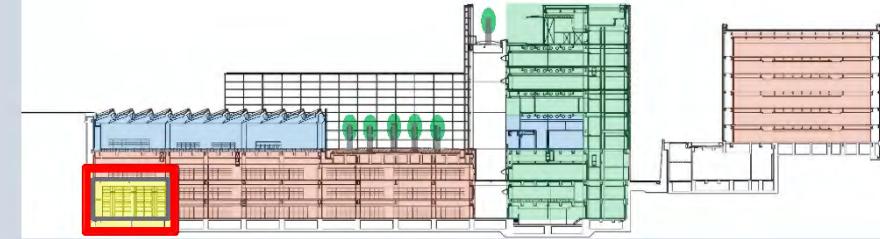
<壁面のイタリアンスタッコ仕上げ>

「手ざわりが非常につるつる

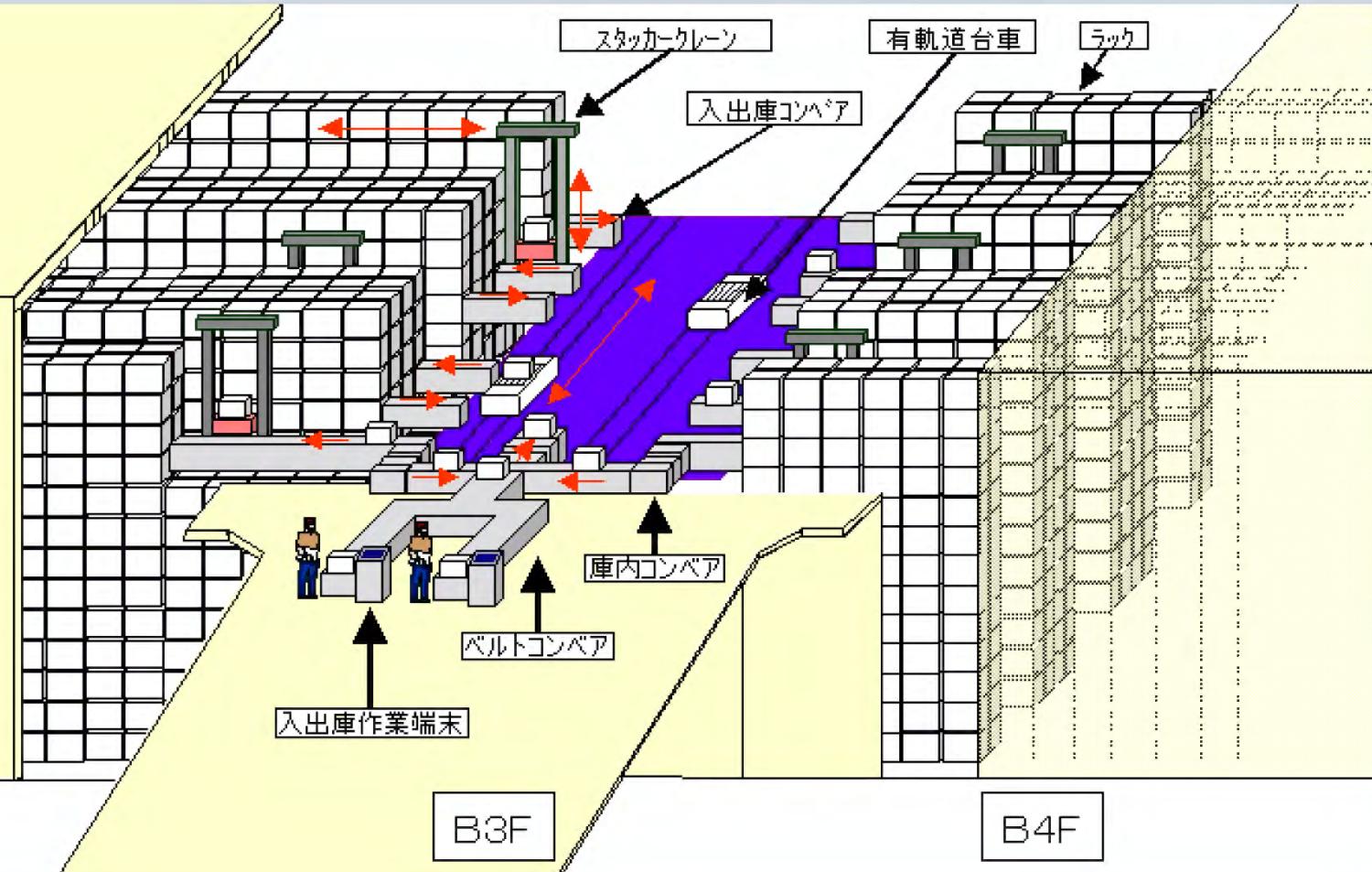
日本でいうところの漆喰壁。設計者がイタリア留学中に見たものを日本の左官技術でできないかということで長年の研究の結果編み出されたもの。ドロマイトプラスター(漆喰)をこてで光沢が出るまで押え磨きあげて、石に負けない光沢と深みをだしている。変色しにくく、長持ちすることが特徴。内部には、ガラスメッシュを二重にぬりこんで割れないようにし、最後の仕上げにはプラスチックの左官コテを用いて入念に仕上げていく。

1. 関西館の紹介(書庫)

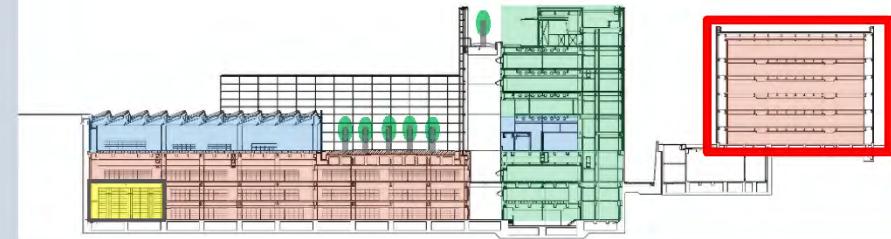




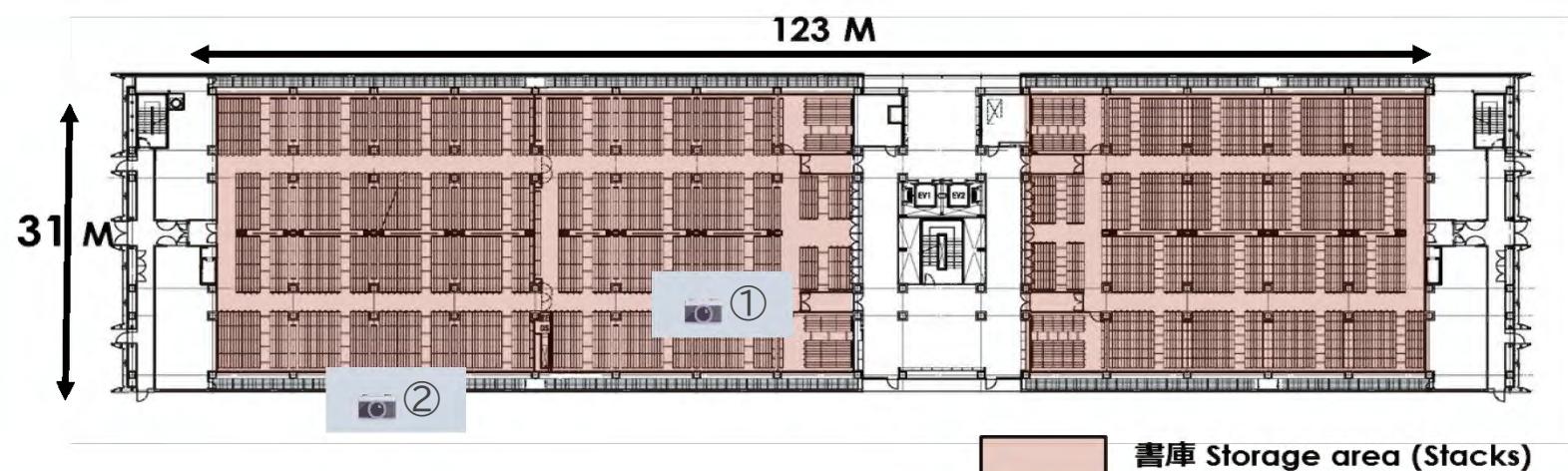
1. 関西館の紹介(自動書庫)



- 約28,000個のコンテナ！
- 収蔵能力は固定書架の約4倍！



1. 関西館の紹介(書庫棟)



- 1階から6階がすべて書庫
- 二重の外壁により、外気温の影響を抑制



本日の内容

1. 関西館の紹介

2. 業務内容

3. 業務経験談

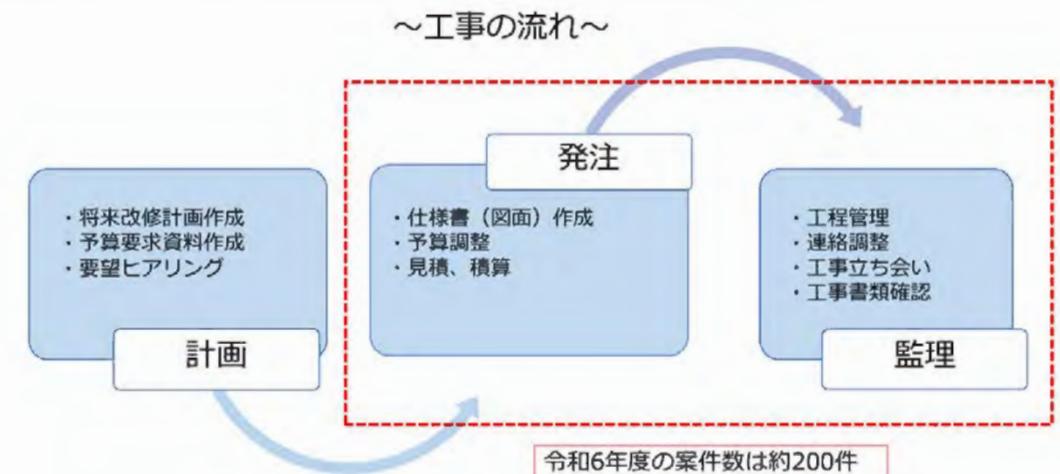
2. 業務内容(施設係の業務)

「東京本館管理課とほぼ同じ

→関西館の設備を維持管理(改修工事、保全業務の監督)



2.業務について -① 改修工事-



2. 業務内容(携わった業務①)

関西館進入防止柵設置工事

<きっかけ>

- 「視覚障がいの方が誤進入するおそれ」



<工事内容>

- 「既存のデザインを踏襲し柵を新設」



<やりがい>

- 「デザイン検討、上司への提案」

2. 業務内容(携わった業務②)

関西館大会議室移動席改修工事

<きっかけ>

- 経年劣化によりシートがベタベタに



<工事内容>

- シートの更新×294席分



<やりがい>

- シートの選定、工事時期の調整、搬出入ルートの確認や周知

2. 業務内容(携わった業務③)

関西館利用者駐車場改修工事

<きっかけ>

- 「駐輪場が狭い(自転車とバイクが混在)」



<工事内容>

- 「駐車場の一部をバイク置場に変更」



<やりがい>

- 「設計の提案、コンクリート仕様の決定」

2. 業務内容(将来計画)

〈書庫棟増築の可能性への配慮〉

- └ 増設を見据えた動線、設備ルート計画
- └ 数十年先も再現可能な工業化された建材

将来、増設工事の一部に携わることもできるかも？



本日の内容

1. 関西館の紹介

2. 業務内容

3. 業務経験談

業務経験談(志望動機)

- 当館を知ったきっかけ → 大学の就職掲示板
- 志望動機 → 当館の唯一性の高さに魅力を感じた



得られた情報を基に、そこで働く自分を想像して、一番楽しそうなところを第一志望にしました。

業務経験談(実際に働いてみて)

働きやすい、と思います(主観)

- └ 自分の意見を業務に反映させやすい
- └ 周りのサポートが手厚い
- └ 有給休暇は関西館でも取りやすい
- └ 育休を約10か月取得

業務経験談(異動はネガティブ?)

良いこともありました(主觀)

- 「働き方や暮らしが変わる(幅が広がる)」
- 「職住近接が可能(東京本館ではなかなか難しい)」
- 「関西館を主たる勤務地とすることも可能」

異動先がある、これも国立国会図書館の魅力のひとつ？

ご覧いただきありがとうございました。

一緒に働く日を楽しみにしております！